

●ハピネスパーク 千年オリーブの森 第2期 (大阪府枚方市)

進化を続ける菱形の幾何学模様の樹木葬専門霊園！ 第2期で新たに樹齢千年のオリーブの巨木を追加

樹齢千年のオリーブの巨木が存在感を演出。
コンセプトの「自然と共に永遠に眠る」を忠実に

俯瞰した全景が菱形の幾何学模様の連なる「ハピネスパーク 千年オリーブの森」。マスコミでも話題の墓石付きの樹木葬専門霊園だ。圧巻は霊園の奥に植え込まれた樹齢1000年のオリーブの巨木。その手前には樹齢500年のオリーブ2本が対に配置されている。コロナ禍にあっても、売上げを維持し続ける同園が、開園5年目を迎える今年6月、満を持して第2期をオープンした。

これまでも「オリーブ〜」と名の付く霊園は幾つかあったが、そのスケール感と霊園全域や環境までを計画された設計は、同園が初めてである。「自然と共に永遠に眠る」をコンセプトに開発された「ハピネスパーク 千年オリーブの森」。樹齢1000年、樹齢500年のオリーブが霊園のシンボルとして存在

感を演出している。

近くで見るオリーブの樹の根元や幹周りの迫力には驚かされる。長い年月、時代の推移を見続けてきた巨木は、今後も何世代にも亘って優しく見守ってくれそうだ。

地中海を原産地とするオリーブの花言葉は「平和」と「知恵」。「平和」は旧約聖書のノアの方舟の物語から。「知恵」はギリシャ神話の女神アテナがオリーブの樹を植えたことに由来する。そのため地中海沿岸のギリシャやポルトガル、イスラエル、キプロス、パレスチナの国樹にもなっている。まさに「ハピネスパーク 千年オリーブの森」に相応しいシンボル

ハピネスパーク 千年オリーブの森 第2期 概要
●所在地 / 大阪府枚方市穂谷 (大字) 4566 番地
●区画数 / 3,000 ●総面積 / 3,306㎡ (約1,000坪)
●宗旨・宗派 / 不問 ●経営主体 / 宗教法人 久宝寺

(メモリアルジャーナリスト 北川雅夫)



写真手前が第2期で新たに追加された樹齢1000年のオリーブの巨木

ツリーである。

さらに今回の第2期では、樹齢1000年のオリーブの巨木がもう1本が追加され、スケール感が増している。霊園の大きな特徴といえる菱形の幾何学模様も拡張設計されている。俯瞰する光景は、まさに永遠の眠りの聖地「異次元空間」を醸し出しているといえよう。

独自性のある癒し空間や環境が高評価に繋がる。
霊園スタッフは新卒も含め全員女性社員で対応

「ハピネスパーク 千年オリーブの森」を運営・管理する株式会社西鶴の山本一郎社長は、「他の霊園とは違う、独自性のある癒し空間や環境がお客様の評価になります。利便性、平坦地、通路舗装、水場多数、車いすでのお参りが可能、綺麗なトイレ等々、いずれも霊園創りには欠かせない要素。さらにお墓参りに行きたい！と思わせるエレガントさも必要です。弊社では新卒の社員でも売れる霊園が目標」と、霊園の環境の演出が重要だという。

その意味でも「ハピネスパーク 千年オリーブの



迫力のあるオリーブの根元の太さ。後方はディズニー風のメルヘン調エリア

森」の開園は、同社にとって大きな転機となった。因みに霊園スタッフは全員が女性社員である。

価格帯も分かりやすく明確なのも大きな特徴といえよう。1000年オリーブ2地区132万円(税込)、1000年オリーブ地区110万円(税込/完売)、500年オリーブ地区88万円(税込/完売)、一般地区66万円(税込)の4パターン(いずれもネームプレート、蓋石付き)。管理費がなく何体納骨しても墓石代の追加料金はなし。しかも永代合祀されないのも魅力といえそうだ。



緑とのコントラストが鮮やかな霊園の全景。手前右が1対の500年オリーブ、後方に1000年オリーブ2本がつづく